

霧島市立医師会医療センター 2022年度採用 初期臨床研修医 募集要項

2021年4月1現在

1. 募集プログラムの名称、募集人員、応募資格

(1) プログラム名 霧島市立医師会医療センター 臨床研修プログラム

(2)募集人員 4名

(3) 資格 医師国家試験を受験予定者及び医学部既卒者 かつマッチングプログラム参加者とする。

2. 選考時期 (詳しい日程が決定次第ご連絡致します。)

(**1**) **受付時期** 1 回目 2021年7月26日(月) 願書必着

2回目 2021年8月16日(月)願書必着

(2) 選考日 1回目 2021年8月 2日 (月) 15:00~

2回目 2021年8月23日 (月) 15:00~

3. 選考方法 書類選考及び面接試験

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、オンライン面接になる可能性もあります。その場合は、こちらから連絡いたします。

4. 応募書類 …当院指定の「**受験申込書** に下記書類(1)~(3)を添えて応募してください。 (当院ホームページよりダウンロードできます。)

(1) 履歴書 当院指定様式を使用。履歴書3ケ月以内に撮影した写真を添付のこと。

(当院ホームページよりダウンロードできます。)



https://www.medichance.ip/kirishima-mc/training/guideline/

- (2) 成績証明書
- (3)卒業(見込)証明書
- 5. お問合わせ先及び応募書類提出先

〒899-5112

鹿児島県霧島市隼人町松永3320番地

霧島市立医師会医療センター 研修医担当事務 井上 まで

 $\begin{array}{lll} \text{T E L} & : & 0 \ 9 \ 9 \ 5 - 4 \ 2 - 1 \ 1 \ 7 \ 1 \\ \text{F A X} & : & 0 \ 9 \ 9 \ 5 - 4 \ 2 - 2 \ 1 \ 5 \ 8 \\ \text{E-mail} : & & \text{kmc-drkensyu@hayato-mc.jp} \end{array}$

※書類送付の際には、封筒に朱書で 「臨床研修医応募書類 在中」と記載し、簡易書留にて郵送してください。

6. 処遇について

(1)身分 常勤職員

(2) 研修手当 ・1年次給与 基本給450,000円 ・ 賞与(年間)450,000円

· 2 年次給与 基本給470,000円 · 賞与(年間)470,000円

・その他手当 宿直手当(月4回程度:25,000円/回)、時間外手当など別途支給

(3) 勤務形態 月曜日~金曜日:8時30分~17時30分(休憩60分、実働8時間)/ 土日祝日…基本休み(日当直に入ることあり)

当直:17:30~翌日8:30 (月3~4回) (基本 平日3回とし、土日祝の日直or当直1回追加可能 合計4回まで)

★当直明け 12:30~振休取得可能

(4)休暇 年次有給休暇(1年次10日、2年次11日付与)、夏季休暇(3日)、誕生日休暇(1日)、慶弔休暇など

(5) 保険 社会保険(協会けんぽ)、厚生年金保険、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険 (個人加入要)

(6)健康管理 安全衛生に基づく健康診断を実施

(7) 研修活動 学会、研究会等への参加可(参加費用の支給あり)

(8) その他 研修医宿舎(賃貸物件) 有り(住宅手当あり・院内規程による)、独立した研修医室有り、各自専用机有り、 スクラブ無料支給(2枚)、研修教材としてタブレット貸与、院内保育所(24時間体制)・院内学童保育有り、

院内食堂・売店有り、職員互助会有り、スポーツジムとの提携(利用料無料)、各種サークル活動

7. 研修プログラム

(1) 特色 臨床研修目的達成のため、2年間で、内科、救急部門、地域医療を必修、外科、小児科、麻酔科、精神科、 産婦人科を選択必修とし、医師会運営病院として病診、病院連携による症例の多様性、2次救急までを担う 救急医療対応、鹿児島県の地域がん診療指定病院、消化器病センターを設置するなど豊富な症例を幅広く 経験することが可能です。

(2) 定員 4名

2022年度 霧島市立医師会医療センター 初期臨床研修プログラム

年次	1年次	2年次	
疋貝4名	内科系(24週) 救急部門(12週) 外科、小児科、精神科、産婦人科、地域医療 ※一般外来(4週以上)は、内科、小児科、地域医療研修時に並行研修 ※地域医療は2年次での研修とする。	(36~40週)	霧島医療セ ンター 選択 (8~12週)

※研修の順番は調整により、変更になる可能性あり

内科系	24週 ◆霧島市立医師会医療センター(内科、消化器内科、循環器科、肝臓内科)より選択。			
	★一般外来研修については並行研修とし、内科初診外来での研修を9週目からスタート。(週1回以上とする)			
救急部門	12週 ◆霧島市立医師会医療センター	- ◆鹿児島大学病院(救急部/ICU)		
	内科系(内科、消化器内科、	循環器科、肝臓内科) ◆今村総合病院(救急・総合内科)		
	外科系(外科、呼吸器外科、	整形外科、脳神経外科) ◆川崎医科大学附属病院(救急科)		
	(※麻酔科4週まで可能⇒ 霧島市立医師会医療センター又は鹿児島大学病院)			
外科	4週 ◆霧島市立医師会医療センター	- ◆鹿児島大学病院		
小児科	4週 ◆霧島市立医師会医療センター	- ◆県立北薩病院(一般外来·並行研修)		
産婦人科	4週 ◆フィオーレ第一病院	◆今給黎総合病院		
	◆鹿児島大学病院	◆県民健康プラザ鹿屋医療センター		
	◆竹内レディースクリニック			
精神科	4週 ◆松下病院	◆県立姶良病院		
	◆鹿児島大学病院			
	4週 ◆県立北薩病院	◆宮上病院		
	◆鹿児島赤十字病院	◆瀬戸内町へき地診療所		
地域医療 (2年次)	◆池田病院	◆下甑手打診療所		
	◆佐藤医院	◆吉満内科クリニック		
	★一般外来研修(在宅医療含む)については、並行研修とする。(外来研修…週2回以上とする)			
一般外来 (並行研修)	4週 ◆霧島市立医師会医療センター(総合診療科外来)			
	◆県立北薩病院	◆宮上病院		
	◆鹿児島赤十字病院	◆瀬戸内町へき地診療所		
	◆池田病院	◆下甑手打診療所		
	◆佐藤医院	◆吉満内科クリニック		
選択科目	36~40週 ◆霧島市立医師会医療センター(全診	療科) ◆鹿児島医療センター(全診療科)		
	◆鹿児島大学病院(全診療科)	◆鹿児島赤十字病院(全診療科)		
	◆今村総合病院(教急総合内科)	◆南風病院(全診療科)		
	◆県立北薩病院(呼吸器内科)	◆鹿児島市医師会病院		
	◆麻生飯塚病院(総合診療科)	(脳神経内科、循環器内科、外科、婦人科、麻酔科)		
	◆JCHO東京新宿メディカルセンター(腎臓)	内科) ◆JCHO東京高輪病院(感染症内科)		
	◆国立国際医療研究センター病院(糖尿病内分泌代謝科、膠原病科)			
	◆自治医科大学附属さいたま医療センター(腎臓内科、呼吸器科、内分泌代謝科、リウマチ膠原病科、集中治療科)			
	◆自治医科大学病院(アレルキ゚ー・リウマテ科、呼吸器内科)			
霧島医療 センター選択	8~12週 当院の診療科から選択。研修到	2週 当院の診療科から選択。研修到達目標の達成度を考慮し選択する。		

協力型臨床研修病院・施設

◆鹿児島大学病院(全診療科)	◆県立北麓病院(小児科、地域医療、呼吸器科)	
◆鹿児島医療センター(全診療科)	◆池田病院(地域医療、全診療科)	
◆鹿児島赤十字病院(地域医療、全診療科)	◆佐藤医院(地域医療)	
◆南風病院(全診療科)	◆吉満内科クリニック(地域医療)	
◆鹿児島市医師会病院(脳神経内科、循環器内科、外科、婦人科、麻酔科)	◆宮上病院(地域医療)	
◆今村総合病院(救急総合内科)	◆瀬戸内町へき地診療所(地域医療)	
◆麻生飯塚総合病院(総合診療科)	◆下甑手打診療所(地域医療)	
◆フィオーレ第一病院(産婦人科)	◆JCHO東京新宿メディカルセンター(腎臓内科) ◆川崎医科大学附属病院(教急科)	
◆竹内レディースクリニック(産婦人科)	◆JCHO東京高輪病院(感染症内科)	
◆今給黎総合病院(産婦人科)	◆国立国際医療研究センター病院(糖尿病内分泌代謝科、膠原病科)	
◆県民健康プラザ鹿屋医療センター(産婦人科)	◆自治医科大学附属さいたま医療センター	
◆松下病院(精神科)	(腎臓内科、呼吸器科、内分泌代謝科、リウマチ膠原病科、集中治療科)	
◆県立始良病院(精神科)	◆自治医科大学病院(アレルキ゚ー・リウマチ科、呼吸器内科)	

★研修プログラム概要(たすき掛け研修で、独自の研修が可能)

<必修科目> 内科系24週、救急部門12週(麻酔科4週まで)、外科、、小児科、産婦人科、一般外来(並行研修)、地域医療(2年次)各4週。

<選択科目> 48週自由選択制。 研修到達目標の達成度を考慮し選択。